

第82回 不登校・登校拒否を考える会

子どもの願いと親の役割

～不登校・ひきこもりへの支援～

講演

春日井敏之さん（立命館大学教授）

<プロフィール>

京都府下公立中学校に社会科教諭として20年余り勤務。2001年から立命館大学。専攻は臨床教育学、教育相談論。1990年代より不登校の親の会などにに関わり、現在は「登校拒否・不登校問題全国連絡会」の世話人等をつとめる。京都・滋賀・大阪の学校現場の教師等とのケース・カンファレンスも長年している。著書は「思春期のゆらぎと不登校支援」「出会いなおしの教育—不登校をともに生きる（共著）」（以上、ミネルヴァ書房）など多数。



7月22日 日 13:30～17:00 (13:10 受付)

13:40～15:30 講演・質疑

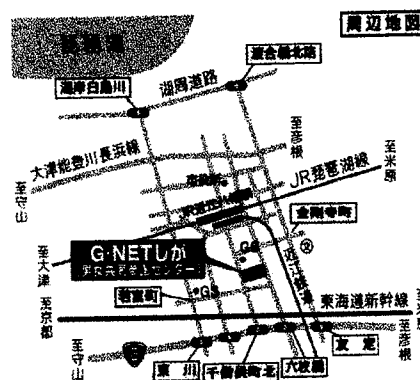
15:40～16:50 交流会 ①小学校 ②中学校 ③高校 ④青

滋賀県立男女共同参画センター

視聴覚室

近江八幡市鷹飼町 80-4 / TEL 0748-37-3751

JR 近江八幡駅下車南口から 500m(徒歩10分)



参加費

500円 申し込み不要 どなたでもご参加いただけます。

P

あります

学校に行けない、あるいは、人や社会との関わりに困難を抱えて、悩み苦しむ我が子をそばで見ている、何とかしてやりたい 救ってあげたいと思わない親はいません。しかし、子どものために良かれと思ってとった行動は、本当に子どもが望んでいることでしょうか。子どもの願いとは何か、親は何をしてやれるのか、春日井先生のお話を聴いて一緒に考えてみませんか？

<主催・連絡先> 登校拒否・不登校問題滋賀県連絡会

<http://shigarenrakukai.jimdo.com/>

Tel 090-4037-2484 (田江) Fax 077-578-1168

Mail tsudoishiga@gmail.com